

所長の模型部屋（第9回）

模型ファンの皆様こんにちは。

このコーナーは、私が乗ってきた自衛隊車両の模型を紹介すると言ってましたが、それ以外の訓練で見た車両や、あまり関係のない車両まで紹介していました。申し訳ありません。寛大な皆様のことですから許していただけると信じています。（開き直り！）

さて今回は、自分が乗ったことのある車両の

73式小型トラックです。



初めて操縦したのは平成8年の私が第71戦車連隊勤務時の3曹の頃で、「ジープ」と呼んでいた小型トラックから快適な「パジェロ」になりました。サスペンションも操縦性能も向上し、何よりもエアコンが付いたのは最高でした。もっとも戦車乗員であった私が乗ることはほとんどありませんでしたが・・・それから約20年が過ぎ、第1戦車群で中隊長に着任し、指揮官車両としてパジェロに乗る事が出来たのですが、そもそもエアコンが壊れており、更にシャーシ部分が腐食して運行できないとのことで後送され、戦車群保有の唯一のジープ（偵察小隊の無反動砲搭載型）に乗っていました。パジェロほど私に縁遠い車両はありませんでしたね・・・



キットはモノクローム社のレジンキャストキットで、とてもよく取材されていると感じたキットでした。ただ、側面ウインドウが1枚ガラスだったり、キャンバス内の透明フィルムがプラ版だったりと少し惜しい所がありました。車番や部隊名はいずれまた自分が乗る事になったらその番号を入れようと思い未記入のままです。



車体色はタミヤの自衛隊OD色ですが、実車は一般の車両と同じように光沢がある状態で納車されるので光沢クリアーを吹き付けてイメージを近づけました。もう、ミリタリーモデルというよりカーモデルですよ。



で、キャンギャルではないのですが、女性自衛官を横に置いてみました。「紙でコロコロ」社で出しているフィギュアとピットロードの自衛官セットの彼女です。



冬制服の色はタミヤアクリルのディープグリーンに近いです。ピットロード社の彼女はボタンの数が足りないので、削って新たに付けています。髪が長い女性自衛官は後ろに束ね、まとめる様に服装規則で定められているので、今回作った無帽の彼女達の様な髪型は見られません。部隊章は当時勤務していた北部方面隊内の部隊としています。完成後、知り合いの女性自衛官に「コレで制服あってますか？」と写メを送り確認してもらいました。何か間違えるとセクハラですよ（笑）スカートの2人はちゃんとストッキングをはいています。わかりますか？色が違うでしょう。なんか、ヤバい世界に入りそう・・・



こちら「紙でコロコロ」の女性自衛官（迷彩服）です。女性自衛官が機関拳銃を持って・・・配備されている職種を考えても・・・実際無いと思いますよ。でも、原型を作られた方を尊重してそのまま作成しました。

そうこうしている内に、モノクローム社からインジェクションキットが出てしまうのでした。更に、ファインモールド社からは旧小型トラックのジープが発売されちゃいました。ヒュー！作るのが追いつかないよお！
と言うことで、次回は引き続き

73式小型トラック

です。

